

第263回教員会議・第163回研究科委員会 議事要録

日時：平成30年2月14日（水）13：30～15：35

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議事に先立ち、情報セキュリティセミナーが開催された。

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

(1) 学類人事委員会委員の選出について（選挙）

選挙の結果、3名の次期学類人事委員が選出された。

(2) 学類運営会議委員（専攻長及び副専攻長）の選出について（選挙）

選挙の結果、各専攻の候補者が選出された。専攻長および副専攻長の割り当てについては選出された各専攻2名の教員間で合議によって決め、後日報告することが確認された。

(3) 教員の昇任について

回収資料に基づき昇任の提案が行われ、教員資格調査委員会の設置が了承された。

(4) 教員資格調査委員会の設置について（投票）

昇任に関する教員資格調査委員会委員の選挙が行われ、各委員が選出された。なお、追加して所属学系長からそれぞれ1名の教員推薦を受けて委員にあてることが了承された。

(5) 特任教員の任用について

資料1に基づき、特任教員の任用継続が提案され、了承された。

(6) 寄附講座の特任教員の任用について

資料2に基づき、4名の特任教員の任用継続が提案されたところ、審議資料としてこれまでの実績を示すべきであるとの意見があった。資料を追加して次回教員会議に再提案されることとなった。

(7) 研究員（プロジェクト）の任用について

資料3に基づき、研究員（プロジェクト）の任用継続が提案され、了承された。

2. 国際交流センター員

(1) 平成30年度国費留学生（大学推薦）の推薦について

資料4に基づき推薦順位1位、2位として推薦する旨が提案され、了承された。

3. 教務委員会

(1) 平成30年度非常勤講師計画について

資料5に基づき、来年度の非常勤講師計画が提示され、了承された。今年度に比べて非常勤講師数が増加していることに対して、財源等の確保など今後の将来計画を検討すべきではないかという意見があった。

4. カリキュラム検討委員会

(1) 平成31年度からの新カリキュラムについて（継続審議）

資料6に基づき、学類および博士課程前期の履修基準表案が説明された。学類基礎科目の全てを必修化することについて、留年率上昇への懸念等の意見があり、引き続きメールにて意見を寄せてもらうこととなった。

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 第172回教務協議会について

(審議事項)

- ・学生の懲戒に関する規程の制定について

資料7に基づき、制定の趣旨と議論の現状が報告された。

(報告事項)

- ・身体等に障害のある志願者の事前相談について

資料8に基づき、2名から事前相談があり、アクセシビリティ支援室への問い合わせに対して回答があった旨が報告された。

2. 学生生活委員会

(1) 平成30年度学生関係休講措置（予定）について

資料9に基づき、来年度の休講措置日程（予定）が報告された。

3. 入学試験委員会

(1) 平成30年度一般入試志願状況について

前期試験志願者数は181名（定員80名）、後期試験志願者数は600名（定員50名）であったことが報告された。昨年度に比べて前期試験志願者数は減少、後期試験志願者数は増加している。

4. 奨学寄附金等の受入れについて

投影資料に基づき、奨学寄附金2件、共同研究1件、受託研究1件の受入れがあった旨が報告された。

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 平成30年度9月修了博士論文最終試験日程について

資料10に基づき、日程が提案され、了承された。

◆教育研究評議会◆

第296回（2月6日開催）報告

[審議事項]

(1) 既存組織の見直し等について（継続審議）

本学類から質問のあった食農学類での危険物取扱い資格に関する科目設定につい

て、食農学類で開設される科目のみで可能である旨の回答があった。

(2) 平成30年度国立大学法人福島大学年度計画について

各担当副学長から説明がありパブリックコメントの募集が始まった旨の報告があった。

[報告事項]

(1) 次期理事・副学長等候補者について

事前に学類長からメールにて報告されたとおり、本学類から副学長（学術情報・大学間連携担当）・附属図書館長・総合情報処理センター長が選出された。

(2) 学内規則等の制定について

アクセシビリティ支援室専任教員の選考に関する要項について説明された

(3) リュブリャナ大学（スロベニア）及びサラゴサ大学（スペイン）との大学間交流協定締結について

両大学と交流協定が締結された旨の報告があった。

(4) グラスゴー大学（英国）との学生交流協定締結について

グラスゴー大学との学生交流協定が締結された旨の報告があった。

(5) その他

①プロジェクト研究所成果報告会について

3月6日に報告会がある旨がアナウンスされた。